

Form 5

平成 22年 11月19日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 下田 信康、金井 康博

2. 参加研究者: Effaf K. ANTWI

3. 実施日時: 平成 22年 11月 13日 (土) 13:30~16:00

4. 参加生徒: 2年生10人
備考: 高崎高校7人、高崎女子高校2人、早稲田本庄高等学院1名

5. 講演題目: (英文)

(和文)

6. 講演概要: ガーナでの土地利用。土地被覆変化の評価のための GIS とリモートセンシングの統合

7. 使用言語: 英語

8. 講演形式:

(1) 講演時間 70分 ディスカッション・質疑応答時間 70分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
外国人研究者本人による日本語説明

協力者 職・氏名

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師より送付された、キーワードおよび講演の概略の英文

9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金

10. その他特筆すべき事項: